

関する検討. 第37回日本腎臓学会, 1994, 12, 千葉.

87) 稲場 進, 高橋 勉, 石原俊二, 岡田敏夫, 横澤隆子, 周 家俊: 5/6腎ラットにおけるカプトリル及び当帰芍薬散の効果, 第37回日本腎臓学会, 1994, 12, 千葉.

88) 小西 徹, 増子香織, 長沼賢寛, 本郷和久, 村上美也子, 山谷美和, 八木信一, 岡田敏夫: 熱性痙攣と脳波異常 - 突発波が長時間持続した症例について - . 第17回熱性痙攣懇話会, 1994, 12, 東京.

89) 岩谷雅子, 村上巧啓, 尾上洋一, 高柳 幹, 萱原昌子, 足立陽子, 足立雄一, 岡田敏夫: ステロイド剤投与により発作増悪を認めた気管支喘息の1例. 第249回日本小児科学会北陸地方会, 1994, 12, 金沢.

#### ◆ その他

1) 小西 徹, 長沼賢寛, 本郷和久: 小児てんかんの認知機能 (P300) の発達特徴と背景脳波活動の関連性. てんかん治療研究振興財団研究年報 5: 166-173, 1994.

## 精神神経医学

教授	倉 知 正 佳
助教授	齋 藤 昭 治
講師	清 水 昭 規
講師	金 英 道 雄
助手	鈴 木 道 靖
助手	鈴 谷 井 学
助手	堤 守 賢 次
助手	江 湯 浅 悟
助手	松 井 三 枝

#### ◆ 著 書

1) Kurachi M., Yuasa S., Matsui M., Kadono Y., Aso M., Yasui S., Suzuki M., Sakurai Y. and Seto H.: Simple reaction time and regional cerebral blood flow in patients with schizophrenia. In: The Biology of Schizophrenia. Developments in Psychiatry Vol. 10, by Moroji T. and Yamamoto K. (Ed.) pp. 71-78, Elsevier, Amsterdam, 1994.

#### ◆ 原 著

- 1) Kurachi M., Matsui M., Kiba K., Suzuki M., Tsunoda M. and Yamaguchi N.: Limited visual search on the WAIS picture completion test in patients with schizophrenia. Schizophrenia Res. 12: 75-80, 1994.
- 2) Kurachi M., Yasui S., Shibata R., Murata M., Hagino H., Kurachi T., Tanii Y. and Kurata K.: Comparative study of dopamine metabolism with local cerebral glucose utilization in rat brain following the administration of haloperidol decanoate. Biol. Psychiatry 36: 110-117, 1994.
- 3) Tanii Y., Nishikawa T., Hashimoto A. and Takahashi K.: Stereo-selective antagonism by enantiomers of alanine and serine of phencyclidine-induced hyperactivity, stereotypy and ataxia in the rat, J. Pharmacol. Exp. Ther. 269: 1040-1048, 1994.
- 4) Courchesne E., Saitoh O., Townsend, J.P., Yeung-Courchesne R., Press G. A., Lincoln A. J., Haas R., Schreiber L.: Cerebellar hypoplasia and hyperplasia in autism. Lancet, 343: 63-64, 1994.
- 5) Courchesne E., Saitoh O., Yeung-Courchesne

- R., Press G. A., Lincoln A. J., Haas R., Schreibman L.: Abnormalities of cerebellar vermal lobules VI and VII in patients with infantile autism: Identification of hyperplastic and hypoplastic subgroups by MR imaging. *Am. J. Roentgenology*, 162: 123-130, 1994.
- 6) Courchesne E., Townsend J. P., Saitoh O.: The brain in infantile autism: Posterior fossa structures are abnormal. *Neurology* 44: 214-223, 1994.
- 7) Kawasaki Y., Maeda Y., Sakai N., Higashima M., Urata K., Yamaguchi N. and Kurachi M.: Evaluation and interpretation of symptom structures in patients with Schizophrenia. *Acta Psychiatr. Scand* 89: 399-404, 1994.
- 8) 松井三枝, 倉知正佳, 湯浅 悟, 鈴木道雄: 精神分裂病圏患者におけるStroop効果とSPECT所見との関連. *北陸神経精神医学雑誌* 7: 63-69, 1993.
- 9) 堤 学, 金 英道, 岡部彰人, 萩野宏文: 糖尿病患者における睡眠ポリグラフィー所見—低酸素換気応答と睡眠時無呼吸との関連—. *脳波と筋電図* 22: 9-15, 1994.
- 10) 高橋清久, 森田伸行, 三島和夫, 東谷慶昭, 金子元久, 山崎 潤, 樋口輝彦, 坂元 薫, 佐々木 司, 佐々木三男, 大川匡子, 山寺博史, 市川宏伸, 石東和嘉, 岡本典雄, 太田龍朗, 小森照久, 花田耕一, 杉田義郎, 金 英道, 古田寿一, 田宮 聰, 森本 清, 江頭和道, 小鳥居湛, 高橋三郎: 我が国における睡眠覚醒リズム障害の多施設共同研究 第2報: 人口統計的研究. *精神医学* 36: 275-284, 1994.
- ◆ 総 説
- 1) 倉知正佳, 鈴木道雄, 柴田良子, 谷井靖之: 定型的抗精神病薬. *精神医学* 36: 6-10, 1994.
- 2) 倉知正佳: 精神分裂病研究のストラテジー—脳画像解析を軸として—. *精神医学* 36: 615-619, 1994.
- 3) 倉知正佳: 痴呆の簡易神経心理学的検査. *老年期痴呆研究会誌* 7: 83-85, 1994.
- ◆ 学会発表
- 1) 湯浅 悟, 松井三枝, 鈴木道雄, 柴田良子, 村田昌彦, 倉知正佳: 老年痴呆に対するアセチルコリンエステラーゼ阻害剤 (Amiridin) 単回投与による局所脳血流と神経心理学的機能の変化. 第126回北陸精神神経学会, 1993, 9, 金沢.
- 2) 殿谷康博, 松井三枝, 倉知正佳: 横S字原板と1/2図版での探索眼球運動の比較. —精神分裂病圏患者と健常者について—. 第127回北陸精神神経学会, 1994, 1, 金沢.
- 3) 谷井靖之, 金 英道, 鈴木道雄, 倉知正佳: 研修医のためのうつ病薬物療法ガイドライン (前編). 第127回北陸精神神経学会, 1994, 1, 金沢.
- 4) 萩野宏文, 金 英道, 倉知正佳: 定量脳波による健常者の眠気の測定について. 第127回北陸精神神経学会, 1994, 1, 金沢.
- 5) 橋 博之, 安井伸一, 松井三枝, 湯浅 悟, 麻生光男, 鈴木道雄, 倉知正佳, 中野正人, 川合 宏: 足関節拘縮をきたした単純型分裂病の一例. 第127回北陸精神神経学会, 1994, 1, 金沢.
- 6) 金 英道: 小児の睡眠障害について. (特別講演). 第25回北陸小児神経懇話会, 1994, 2, 金沢.
- 7) 麻生光男, 鈴木道雄, 湯浅 悟, 松井三枝, 野原 茂, 倉知正佳: 精神分裂病患者のMRI所見. —発病年齢と側頭葉内側部との関係—. 第16回日本生物学的精神医学会, 1994, 3, 神戸.
- 8) 松井三枝, 殿谷康博, 倉知正佳: 精神分裂病圏患者の眼球運動—8点刺激追視時—. 第16回日本生物学的精神医学会, 1994, 3, 神戸.
- 9) 柴田良子, 倉知正佳, 孫 月吉, 谷井靖之: ラット嗅内皮質神経細胞傷害による脳内神経伝達物質変化と行動変化. 第16回日本生物学的精神医学会, 1994, 3, 神戸.
- 10) 上原 隆, 谷井靖之, 伊藤博子, 倉田孝一, 倉知正佳: ラット扁桃基底外側核の乳酸産生に対するfoot shock stressおよび心理ストレスの影響. 第16回日本生物学的精神医学会, 1994, 3, 神戸.
- 11) 安井伸一, 倉知正佳, 桜井芳雄, 永井康司: 大うつ病における反応時間の縦断的測定. 第16回日本生物学的精神医学会, 1994, 3, 神戸.
- 12) 湯浅 悟, 松井三枝, 野原 茂, 倉知正佳: アルツハイマー型痴呆におけるMini-Dementia ScaleとHMPAO SPECT所見との関連. 第128回北陸精神神経学会, 1994, 5, 金沢.
- 13) 野原 茂, 湯浅 悟, 湯浅ゆき子, 松井三枝, 葛野洋一, 麻生光男, 岡部彰人, 上原 隆, 倉知正佳, 大星光史: 俳句からみた患者心理の継時的変化—進行性核上性麻痺患者の1例—第128回北陸精神神経学会, 1994, 5, 金沢.
- 14) 谷井靖之, 金 英道, 鈴木道雄, 倉知正佳:

- 研修医のためのうつ病薬物療法ガイドライン(後編). 第128回北陸精神神経学会, 1994, 5, 金沢.
- 15) 金 英道: 定量睡眠脳波による臨床睡眠研究.(特別講演). 第128回北陸精神神経学会, 1994, 5, 金沢.
  - 16) 篠田真由美: 視線恐怖の一例. 第128回北陸精神神経医学会, 1994, 5, 金沢.
  - 17) Tsutsumi M, Kim Y, Okabe A, Hagino H. and Guilleminault C. Polysomnographic findings of diabetic patients. The 8th annual APSS meeting, 1994, 6, Boston.
  - 18) Guilleminault C, Stoohs R, Kim Y, Cherwin R, Black J. and Clerk A. The forgotten gender: Women and sleep related upper airway resistance syndrome. The 8th annual APSS meeting, 1994, 6, Boston.
  - 19) Hagino H, Kim Y, Tachibana H, Kurachi M, Guilleminault C. and Kamikawa Y.: EEG power spectra as an indicator of sleepiness in normal young adults. The 8th annual APSS meeting, 1994, 6, Boston.
  - 20) Kim Y, Black J. and Guilleminault C.: Difference of influence on sleep stages between sleep apnea and hypopnea. The 8th annual APSS meeting, 1994, 6, Boston.
  - 21) Tsutsumi M, Kim Y, Okabe A, Hagino H. and Guilleminault C.: Polysomnographic findings of diabetic patients. The 8th annual APSS meeting, 1994, 6, Boston.
  - 22) 湯浅 悟, 松井三枝, 野原 茂, 倉知正佳: アルツハイマー型痴呆における局所脳血流とMini-Dementia Scaleの継時的変化—Amiridinの単回投与及び長期投与から—, 第129回北陸精神神経学会, 1994, 富山.
  - 23) 砂原伸之, 倉知正佳: 長期にわたる逆行性健忘を呈した前向き記憶障害の軽微な一例. 第18回日本神経心理学会, 1994, 9, 川越.
  - 24) 松井三枝: 精神分裂病圏患者の眼球運動—刺激図版の大きさの効果—, 第58回日本心理学会, 1994, 10, 東京.
  - 25) 堤 学, 金 英道, 岡部彰人, 萩野宏文: 糖尿病患者の睡眠時無呼吸における覚醒反応について. 第24回日本脳波筋電図学会, 1994, 10, 仙台.
  - 26) 岡部彰人, 金 英道, 橋 博之, 倉知正佳, 奥田忠行: アルツハイマー型痴呆におけるMini-Dementia Scaleと定量脳波の相関について. 第24回日本脳波筋電図学会, 1994, 10, 仙台.
  - 27) 江守賢次, 三辺義雄, 勝盛 宏, 村崎欽子: 海馬焦点に誘発される電場電位の発作発現に至る変化. 第28回日本てんかん学会, 1994, 10, 岡山.
  - 28) 勝盛 宏, 三辺義雄, 江守賢次, 東田陽博, 大沢真木子: Kチャンネルopnerの低頻度キンドリング発作への急性効果. 第28回日本てんかん学会, 1994, 10, 岡山.
  - 29) Emori K., Minabe Y., Ashby, Jr. C. R. and Katsumori H.; GABA and seizure initiation, 第24回米国神経科学学会, 1994, 11, マイアミ.
  - 30) 倉知正佳, 麻生光男, 松井三枝, 湯浅 悟, 谷井靖之, 柴田良子, 上原 隆, 孫 月吉, 齋藤 治: 精神分裂病における側頭葉内側構造病変の意義—臨床的・基礎的検討. 平成6年度厚生省精神・神経疾患研究委託費. 「精神分裂病の発症および病態生理に関する基礎的・臨床的研究」班会議, 1994, 12, 東京.
  - 31) 三辺義雄, 勝盛 宏, 江守賢次, 大科京子: GABA, 興奮性アミノ酸リセプター作動薬の抗てんかん作用スペクトル, 平成6年度厚生省精神・神経疾患研究委託費「難治てんかんの治療法開発に関する研究」班会議, 1994, 12, 東京.
  - 32) 谷井靖之, 倉知正佳, 柴田良子, 上原 隆, 孫 月吉, 伊藤博子: ラット嗅内皮質障害による脳内ドーパミン神経活動の変化, 第26回精神薬療基金研究報告会, 1994, 12, 大阪.
  - 33) 上原 隆, 谷井靖之, 倉田孝一, 倉知正佳: ラット脳内のグルコースおよび乳酸代謝に及ぼす抗精神病薬の効果. 第18回日本神経科学大会, 1994, 12, 東京.
- ◆ その他
- 1) 湯浅 悟, 倉知正佳: 左側頭葉と精神分裂病PETによる研究(翻訳と解説). 精神科治療学, 9: 1317-1321, 1994.
  - 2) 倉知正佳, 柴田良子, 孫 月吉, 谷井靖之, 鈴木道雄: ラット嗅内皮質傷害による脳内モノアミン濃度の変化, 厚生省精神・神経疾患研究委託費「精神分裂病の発症および病態生理に関する基礎的, 臨床的研究」平成5年度研究報告書, 57-60, 1994.
  - 3) 三辺義雄, 江守賢次, 村崎欽子: てんかん焦点に誘発される電場電位の発作発現に至る変化, 厚生省精神・神経疾患研究委託費「難治てんかんの治療法開発に関する研究」平成5年度研究報告書, 27-31, 1994.